

当センターで血管撮影を受けられた方へ

当センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

研究課題名

血管撮影領域に関する診断参考レベルによる医療被ばく最適化の実態調査

対象となる方

2019年6月1日～2021年5月31日の間に血管撮影を受けられた方

研究の目的

我が国の診療用放射線に関する安全管理体制を整えるべく、医療法施行規則の一部改正が2020年4月より施行され、医療被ばくを管理・記録していくことが義務化されました。この線量管理を行う上で参考にするべき「関連学会のガイドライン等」の一つが、医療被ばく研究情報ネットワークが公開している診断参考レベルです。

本研究は、我が国で実施される血管撮影に関して、診断参考レベルをどのように利用しているかを複数施設で調査することで、放射線量の基礎的データ基盤を構築し、被ばく防護の最適化をはかることを目的としています。本研究で得られる情報は、本研究のみに用いられ、他の機関に提供されることはありません。

研究の方法

利用する試料・情報本研究は当センターにおける後ろ向き研究で、基本的に診療録に基づいて情報を収集します。具体的には、年齢、性別、疾患、治療内容、被ばく線量などの情報が該当します。個人が特定できる情報は研究には利用しませんので、本研究から個人情報が出ることはありません。また、研究の成果を公表する際も個人情報が漏出することなく、患者様に危険や不利益が生じることはありません。

研究期間

倫理委員会承認日～2026年5月31日

研究実施体制

【研究代表施設及び研究代表者】

千葉県救急医療センター 放射線科 長谷川 亮太

【共同研究者】

順天堂大学保健医療学部 診療放射線学科 阪本 肇

埼玉県立循環器・呼吸器病センター 放射線技術部 田島 修

東京大学医学部附属病院 放射線部 林 利廣 前川 和輝 佐藤 正和

榊原記念病院 放射線科 武田 和也

昭和大学横浜市北部病院 放射線技術部 先山 耕史

千葉県立救急医療センター 放射線科 野口 和希

【研究参加施設】

全国の血管造影を施行している医療機関で実態調査に協力する機関

研究への利用を停止する場合

患者様においては、得られた情報の研究への利用をいつでも停止することができます。研究に不参加となった場合も、患者様に不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

その他

本研究に関して、経費ならびに謝金の発生はありません。また、開示すべき利益相反関係はありません。研究利用の停止、そのほか質問がありましたら、下記の担当者までご連絡ください。

大阪急性期・総合医療センター 医療技術部 放射線部門

研究責任者名：宮原 哲也

〒 558-8558 大阪府大阪市住吉区万代東 3 丁目 1 番 56 号

TEL : 06-6692-1201